

オンラインセミナー

ロボット技術・ビッグデータを 活用したデータサイエンスが創る 未来の社会について

特別
講演

「ロボット技術と未来社会」

古田 貴之氏

千葉工業大学
未来ロボット技術研究センター 所長

1968年、東京生まれ。博士(工学)。2000年、(独)科学技術振興機構ERATO北野共生システムプロジェクトにロボット研究グループリーダーとして所属。2003年より千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 所長、2014年より学校法人千葉工業大学常任理事を兼務、現在に至る。福島第一原子力発電所原子炉建屋で唯一全フロア踏破可能な災害対応ロボットを開発・提供。政府の原発冷温停止ミッションを遂行・成功させた。変形する車「Hallucii (ハルクツー)」から原発対応ロボットまで、人々の衣食住のロボット技術による再定義に日夜取り組む。

ロボット研究は工学全般にかかわる複合的な領域であり、未来の社会・生活・文化を形成する要素として不可欠な技術です。ロボットの形状や大きさ、動きは様々であり、目的に応じた最適な姿を目指し、開発してきました。

これまでのロボット開発、未来のロボット像、そして私たちの生活にロボットがどう関わってくるのか、開発者の目線からお話します。

参加無料

日時

2022年11月30日(水) 13:30~15:30

基調
講演

『データサイエンスで切り拓く日本の未来～滋賀大学の挑戦～』

滋賀大学 データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター 副センター長 教授 深谷 良治 氏

膨大なデータから有益な価値を見出すのがデータサイエンスです。データサイエンスに対する高い社会ニーズに応じて日本で最初にデータサイエンス学部を設立した滋賀大学の先進的な取り組みと挑戦について語ります。

本学では、データサイエンスを応用してイノベーションを起こす力を備えた人材を世に送り出しています。リカレント教育など企業向け人材育成プログラム事例や、産学官連携による共同研究事例も豊富に交えて紹介します。

お申し込みは
こちらから

お申し込み締切り ▶ 11月30日(水) 12:00

お申し込みフォーム ▶ <https://forms.jtua-seminar.jp/221130/?uaid=uflyer>



視聴方法

Zoomウェビナーによる配信 (視聴URLはお申し込みフォームにご記入いただいたメールアドレスにご案内します)

主催 公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 / 共催 東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社 / 後援 日本商工会議所

お問い合わせ先

公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会 セミナー事務局 E-mail: jtua-seminar@jtua.or.jp

ユーザ協会では、ICT活用事例や電話対応教育メニュー等の情報を積極的に発信しております。

本協会の趣旨にご賛同いただき、最新のICT情報等を更にお知りになりたい方は、是非この機会に協会への入会をお願いいたします。

入会には年会費がかかります。年会費の額はユーザ協会各支部までお問い合わせください。

ユーザ協会

